

【JR東日本に対する指示内容】

1. 長時間にわたる駅間停車が発生すると見込まれる場合には、運行再開と乗客救出の対応を並行して行うことを徹底し、乗客救出にあたっては、救出を優先すべき乗客や自ら避難可能な乗客から順次救出することを含め、あらゆる手段を講じること。また、状況に応じ、警察、消防、自治体等の関係機関に支援を要請すること。さらに、乗客に対し復旧の見通し等について適切な情報提供に努めること。
2. 乗客の救出において、迅速に代替輸送手段が確保できるよう、あらかじめバスの手配や除雪作業等について取り決めておく等、バス事業者や関係機関等との協力体制を至急整備すること。
3. 大雪に備えた事前の準備として、状況に応じて迅速な除雪が行えるよう、除雪車の出動準備、除雪体制の確認を行うこと。
4. 降積雪の状況等に応じ、適切に除雪を行うとともに、列車が駅間に停止することのないよう、必要な場合には列車の運転を見合わせる等の適切な措置をとること。

【全国の鉄軌道事業者に対する指示内容】

JR東日本から報告された検証結果の内容について、社内に周知し、各社の立場で検証等を行った上で、上記1～4について必要な措置を講ずること。